

議案 第38号 職員の能力向上を目指して
武豊町職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について

職員が大学等で教育を受けたり、海外などで奉仕活動を行う際に、休業扱いとし、計画を実施、終了したのちに復職できるように条例を制定する。

◎**条例制定の目的は？**

① 複雑化する行政課題に対応するために職員の能力向上を図り、その能力により住民サービスの向上を図るため。



◎**想定される教育施設は？**

① 大学、大学に置かれる専攻科、大学院、それに相当する教育施設となる。外国の大学も対象となる。また、短期大学や専門学校等においては、町長が認めた場合に対象となる。

◎**奉仕と認められる活動は？**

① 独立行政法人国際協力機構(JAICA)が実施する、青年海外協力隊等が考えられる。



◎**想定される公務に支障があり不承認となるケースは？**

① 災害対応時、特別なプロジェクトメンバーなど代替ができないとき、人員不足で役場全体で調整ができず公務に支障が出る場合が考えられる。

その他議案質疑

議員全員で慎重なる審議

○「議案質疑」ってなに？

報告、同意、認定の他に、補正予算や条例改正などの議案について、議会で質疑を行い、審議をすることです。議場での質疑、各常任委員会にて慎重に審議をおこなったのちに採決をします。今回は、一般会計補正予算や決算認定以外の他の議案についてご紹介させていただきます。



7月3日に開催されました **臨時会**

緊急性の高い議案に対応するため招集

予定通り児童クラブ建設を

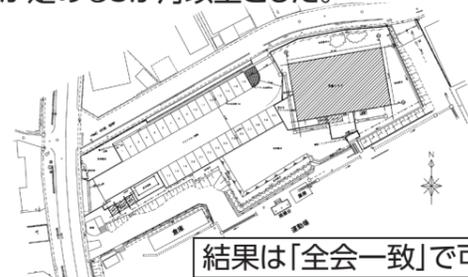
議案 富貴児童クラブ新築工事請負契約の締結について

5月入札が技術者不足を理由に事業者が辞退し不調に終わったため、条件を見直し6月末に再入札が実施された。9月定例会の採決では、開所予定日に間に合わないため、臨時会を招集した。

議員から質問！

◎再入札にあたり、技術者の雇用要件を6か月から3か月に変更した経緯は？

① 本町は6か月以上としている。しかし、技術者不足により不調になったことを考慮し、国や県が定める3か月以上とした。



01 防犯

町内の防犯意識醸成へ

防犯カメラ設置補助金の要綱を変更し、相談が増えたため予算を増額して対応する。8月末時点で申請3件、相談件数は14件。

◎**相談件数が増えた要因は？**

① 要綱を改正したため。改正点は補助対象に事業所を追加、台数制限を廃止、補助率を2/3、補助上限を15万円に増額した。



防犯カメラ設置費補助金
補正額：270万円

03 育児

子育てしやすい産後ケアを

補正予算により前年から5倍強の規模になる産後ケア事業委託料。メニューや対象者を増やすなど、より利用しやすい制度に改善。

◎**増額の要因は？**

① 訪問型を新たに加え、補助額の増額、利用対象者を希望するすべての母子に拡大するなど制度の変更により利用しやすくなったためと考える。



産後ケア事業委託料
補正額：138万5千円

令和6年度 **補正予算**

今年度の予算が追加されました

○「補正予算」ってなに？

年度の途中に起こった災害や法の改正などに対応するために当初に決めた予算を増額または減額する予算のことです。9月の定例会では増額の補正予算について審議をしました。その中で議会が目にした3つの事業内容を取り上げました。



02 教育

特性に合わせた環境づくり

児童生徒の特性によっては教室を飛び出したりするため、対象のクラスにスクールアシスタントを配置し授業の補助などを行う。

◎**補正対応になった要因は？**

① 学年全体に落ち着きをと戻し、学びの環境を確保するために配置を行う。



義務教育振興一般管理費
補正額：177万7千円